

令和8年度 北海道長万部高等学校 学校経営方針

スクール・ミッション

- 1 地域の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の未来を創っていく生徒の育成
 2 健康的な生活習慣を身に付け、自ら考え主体的に判断し行動できる生徒の育成
 3 生徒一人一人を大切に、他者への思いやりを大切に人としての力の育成
 4 生活習慣と学習習慣を確立させ、自ら課題解決する能力の育成

【校訓】
和而不同
【学校教育目標】
しなやかにたくましく
社会を生き抜く、
人としての力を育む

- 【重点目標】**
- 学力の向上を図るため、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進するとともにICTを効果的に活用する。
 - 生徒の学びを通じて地域創生を実現するため、小中高大及び地域と連携・協働した学習・活動を推進する。
 - しなやかにたくましく社会を生き抜く力を育むため、主体的に探究する資質を養う。
 - 他者と良好な関係を築くため、コミュニケーションを礎に人間関係構築能力を育む。

スクール・ポリシー

〈グラデュエーション・ポリシー：育成を目指す資質・能力に関する方針〉

- 忍耐強く、主体的に行動し、自己主張することができる
- 思考力・判断力・表現力を身に付けるとともに、情報を収集・発信することができる
- 健康・体力を継続的に増進し、総合的な人間力を育むことができる

育成を目指す資質・能力

- ①基礎学力 ②情報活用力 ③傾聴力 ④行動力
 ⑤コミュニケーション力 ⑥キャリアプランニング力
 ⑦セルフマネジメント力 ⑧協働力 ⑨達成力

〈カリキュラム・ポリシー：教育課程の編成及び実施に関する方針〉

- 「何ができるようになるか」「何を学ぶのか」「どのように学ぶのか」を踏まえた地域とともにある教育課程
- 具体的な授業内容等をデザインし、PDCAサイクルを常に意識した積極的授業改善
- 保護者や地域との連携、協働体制の確立
- いじめの根絶と配慮を必要とする生徒への支援
- 「総合的な探究の時間」を活用した地域理解の取組

〈アドミッション・ポリシー：入学者の受け入れに関する方針〉

- 基礎的な基本的な知識と技能を身につけた生徒
- 常に前向きで、何事にも粘り強く取り組む力を持った生徒
- 多くのことに疑問を持ち、考え抜く力を持った生徒
- 正しい判断をする力と他を思いやる心を持った生徒
- 多様性を重んじ、助け合うことができる生徒

目 標 評 価 の 観 点	学習指導	生徒指導	進路指導	健康・安全指導	信頼される 学校づくり	組織運営	教職員の 資質能力向上
		<ol style="list-style-type: none"> 基礎基本を充実させ「主体的・対話的で深い学び」に係る授業改善を推進する。 個別最適な学びと協働的な学びを実現するために、ICT機器を効果的に活用する。 地域との連携・協働を強化し、探究活動を一層推進する。 	<ol style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣の確立を目指し、規範意識を高めるとともに社会に貢献できる資質の向上を図る。 特別活動を充実させ、地域との関わりを深め、主体性・協調性等を養う。 いじめの早期発見・解決に努め、豊かな人間性を育む。 	<ol style="list-style-type: none"> 小中高大の連携による「地域課題解決型キャリア探究」を推進する。 保護者と進路情報を共有し、進路意欲を喚起させる等継続的できめ細かな支援を行う。 地域や関係機関と連携し、適切な情報提供を行う。 	<ol style="list-style-type: none"> 心身の健康の保持増進に努め、健全な生活を営む態度の育成を図る。 安全に対する意識の高揚に努め、自己管理能力を育成する。 学習環境を整えるために、地域と連携し、校舎内外の美化活動を推進する。 	<ol style="list-style-type: none"> 持続可能な社会の創り手となるため、生徒のウェルビーイングを向上させる。 教育活動の質の向上を目指したカリキュラム・マネジメントを実現する。 地域における連携・協働を強化する。 	<ol style="list-style-type: none"> 時間外勤務の縮減等、働き方改革を推進する。 分掌・学年業務等におけるCAPDO・OODAサイクルを継続する。 常に当事者意識を持って危機管理・危機対応に努める。